

絵でみる 協働の第一歩!!

～こんなことから生まれる協働(例)～

1.環境面

小城市は、ムツゴロウに代表される海「有明海」に面しています。

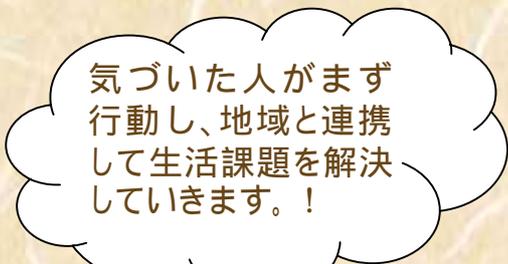
有明海は、シチメンソウ等貴重な動植物の宝庫です。

でも、梅雨や台風シーズンになると堤防沿いに生息している葦や木材、生活廃品などが大量に流れ、海岸にも堆積し、希少動植物の生態系、更には海苔等の生育へ影響を及ぼしています。

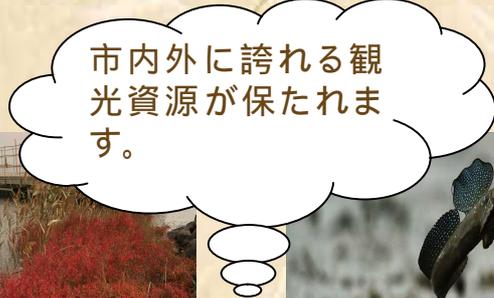
この堆積するゴミは、広範囲に渡り、中にはタイヤ等重量のあるものもあります。



1



3



シチメンソウ



ムツゴロウ

4

ちょっと考えてみましょう。

小さなゴミも気づいた人が拾うなど、環境問題等に対し皆が意識し、地域全体の問題として、解決に向け取り組むことも協働の第一歩ですよ。³⁸

～こんなことから生まれる協働(例)～

2.福祉面

高齢化社会と核家族化の進行に伴い、独居老人家庭や1人世帯が増加し、現代社会においていわゆるご近所付き合いが希薄になり、小さな市町においても近所に誰が住んでいるのか分からないという場面も見受けられます。

高齢化・核家族化の進行……。



1

ご近所付き合いも少なくなり、生活に悩みも……。



2

あいさつや触れあいが地域を元気にするきっかけに……。



3

それぞれが地域で目的を持ち行動するようになり、元気なまちに……。



4



ちょっと考えてみましょう。

あいさつや触れあいが地域を元気にするきっかけに……。それぞれが地域で目的を持ち行動するようになり、元気なまちに……。

例えば、「あいさつ隊」等を結成し、朝・昼・夜の計3回あいさつを交わすだけでも人と話す機会の少ない方々が、それを楽しみに待ち望んだり、それをきっかけに地域のまちづくり活動に顔を出し、生活する活力を見出すことにも繋がるのではないのでしょうか？